

平成19年3月11日

会員 各位

つつじが丘統一自治会
会長

第32回 つつじが丘統一自治会定例総会開催のご案内

桜の便りが待ち遠しい今日この頃、会員各位におかれましては、益々ご健勝のことと心からお喜び申し上げます。

さて、第32回つつじが丘統一自治会定例総会を下記要領にて開催いたしますので、ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご出席賜りますようお願いいたします。

記

1. 開催日時 平成19年4月1日(日) 午前9時30分～12時
2. 開催場所 つつじが丘ふれあいセンター
3. 議 題
議案第1号 平成18年度活動報告について・・・・・・(1P～6P)

議案第2号 平成18年度決算報告について・・・・・・(7P～9P)

議案第3号 自治委員報奨金を各単位自治会に還元する件・・(10P)

議案第4号 集会所の屋根を改築する件・・・・・・(10P)
(集会所改修準備金処分に関して)

議案第5号 平成19年度活動方針案について・・(11P～13P)

議案第6号 平成19年度予算案について・・・・・・(14P～15P)

議案第7号 平成19年度役員改選について

その他

* 会場準備の都合上、総会への出欠を巻末の用紙に記入して平成19年3月22日(木)までに、各班班長宛てご提出ください。なお、欠席の場合は、委任状にも記入のうえ併せてご提出ください。

*回覧にてお知らせいたしましたように、今回は会場にての議案書の読み上げはいたしませんので内容をよくお読みいただいてからご出席をお願いいたします。

巻末の出欠票及び委任状を記入されましたら、資料本紙から切り離して各班班長へ提出願います。

議案 第1号 平成18年度 活動報告

総括報告

2006年(平成18年)は、相変わらずイラクをはじめ世界各地で爆弾テロが連続して発生し、不安感が増していたところですが、近隣国である北朝鮮において、7月にミサイルの発射、10月には核実験の強行など、びっくりするような事件が次々と報道され、これまでに無かった緊張感を覚えたりしました。しかし、幸いにもこの地方には、年はじめの豪雪の他は特に大きな自然災害もなく、比較的平穏に過ぎた1年間ではなかったでしょうか。

つつじが丘統一自治会としましては、平成17年度の「自治会創立30周年」の節目のあとの初年度ということで、団地内の生活・環境の改善等に対し、より一層の取り組みを進めてまいりました。

例えば、つつじが丘公園の整備が各務原市の事業として3ヵ年計画ではじまることとなり、公園の将来の維持管理区分を確認しつつ、事業計画に自治会としての意見を反映させていただきました。

また平成18年4月より、鵜沼地区体育館の管理が市条例により指定管理者によって行われており、これにあわせて夜の利用時間が延長されてしまいましたが、あらためて市と協議し、従来どおりの時間に戻していただくことになりました。そのほか、体育活動や福祉活動などについても、引き続き多くの皆さんに参加をしていただきました。

しかし、今後の課題も多く残っています。八木山通りを中心とした街路樹の落葉問題は年々深刻さを増しています。また、国道21号の坂祝バイパスがいよいよ平成20年3月に開通します。鵜沼地域の交通の流れが大きく変わろうとしています。今後、団地内道路の通過交通の増加などにより、生活環境への影響が心配されます。これらへの対応としては、引き続き各務原市や交通規制を扱う警察署へ働きかけを続けていく必要があると思います。

最後に昨年度の総会において議論がありました「八木山まちづくり協議会」との連携についてであります。この協議会は松が丘団地を含めた八木山小校区における広域的な地域づくり団体として活動されております。つつじが丘統一自治会はこの団体を規約に基づき認可団体として承認し、団体の構成員として参加し、協議会の活動の助成を行うとともに、統一自治会会長が副会長(平成18年度)として役員参加もしております。平成18年度の協議会の活動にあたり、市民清掃、夏祭りなど事業の内容、実施方法、会議の進め方などにつきましても、つつじが丘統一自治会としていくつかの提案、発言をして参りました。

しかしながら、まちづくり協議会の行事に対してスケジュールの都合もあり、統一自治会にて検討する時間的余地がありませんでした。今後は行事等に対して統一自治会にて検討する時間が持てるように、まちづくり協議会に要望してまいります。八木山小校区としての広域的な事業の実施など「まちづくり協議会」の活動の重要性を鑑み、今後とも統一自治会役員会での協議を経ながらつつじが丘統一自治会として参画してまいりますのでよろしくお願いいたします。

なお、つつじが丘統一自治会「規約等全集」末尾に記載されております組織図につきましては、わかりやすいものに書き換えることとし、16ページに掲載しております。

以下、具体的に各項目ごとに報告いたします。

事務局専門部の活動報告

今年度は、住民の方の要望・苦情等に対して素早く対処するため、従来のマニュアルを継承しつつ住民の方との情報の共有化に努めてまいりました。

1. 環境対策について

基本的には従来の活動を踏襲し環境対策を実施しました。以下、各項目別に報告いたします。

① 団地内清掃、公園清掃、市民清掃

各单位自治会会員の積極的な協力により実施できました。

夏期（7月2日）及び秋期（11月5日）市民清掃前に草刈機のメンテナンス（刃の交換、燃料の準備など）を行いました。今年度秋期より、八木山小学校の法面清掃を行わなくなった為、大安寺川・中山道～町名碑に人員を増やし効率の良い清掃活動ができました。又、フェイスガードを購入してより安全に作業ができるように努めました。

② ペットの糞、散歩等

回覧で会員のモラル啓発を促しました。例年通り回覧しても未だ協力を得られず、会員各位のさらなる理解と協力が必要です。

③ 空地の草刈り

不在地主に対して文書にて草刈りの協力要請を実施し、再発送にも応じない地主には電話連絡にて再度要請しました。

今年度、夏期（45区画）・秋期（42区画）すべて終了しました。

③ 八木山通り街路樹の落ち葉対策

毎年会員より苦情が寄せられている為、市には対応を要請しております

が、十分とはいえません。よって、市にゴミ袋を支給してもらい近隣の会員に配布しました。(平成16年度より実施)
市の剪定については西暦の偶数年に実施。

2. 防災対策について

従来の方策を基本的な堅持しつつも、近年危険性が指摘される突然の大規模災害に対し、迅速に対応できる体制づくりと住民の防災意識の啓発を目指して取り組んできました。そのため、自治会としての防災備蓄の充実を図るとともに、防災訓練の充実に努力してきました。以下、各項目について報告いたします。

① 防災用品の備蓄

平成16年度より防災備蓄備品の配備を実施しているところで、今年度は、昨年度配備したレスキューカー(折りたたみ式救護車)を更に4台追加しました。これは、大規模災害時に要救護者の運搬強化を目的に配備し、自治会倉庫に保管することにしました。将来的には、このレスキューカーが各単位自治会に配備することが望ましいと考えます。なお、防災交通課と東消防署による防災合同訓練に役員が参加し、八木山小学校に設置されている防災備蓄倉庫の資機材の確認と使用方法について説明を受けました。また、防災用品の点検は「防災備品管理細則及び付表」に従って、7月に各単位自治会の防護団の協力を得て実施しました。

② 防火・防災訓練

従来通り、夏(7月2日、109名参加)に防火訓練、秋(11月5日、131名参加)に防災訓練を行いました。

大規模災害では多数の負傷者発生が想定されるため、秋の防災訓練では人工呼吸法等の応急手当訓練を実施しました。また、平成16年度より行っている自主防災組織の防護団の賄い班による米飯食炊き出し訓練を実施しました。

③ 防犯灯・消火設備

防犯灯は、現状の改善を求める要求もなかったことから、既設の設備の維持管理に努めました。また、1箇所の新設(8丁目18番地付近)がありました。消防設備の維持管理は、各単位自治会の防護団で年1回の点検を行い、自治会でホース格納庫の補修を行いました。標識及び消火器については、点検報告を各務原市消防本部、各務原市防災交通課に報告し、改善の要望書を提出し、次年度への予算化をお願いしました。

④ 違法駐車・迷惑駐車

団地内の違法駐車・迷惑駐車については毎年問題になっていることもあ

り、会員のモラル啓発のため文書を回覧しました。しかし、改善されていない単位自治会もあるようなので、会員各位のご理解とご協力をお願いしてきたところです。

⑤ 防犯関連

今年度の防犯関連事件は空き巣3件、車上荒らし2件、盗難(タイヤ)3件の被害報告がありました。報告がある都度、防犯に関する注意を喚起するように回覧も実施しました。やはり、怪しい人を見かけたら、そして被害にあったら、警察へ通報して下さい。また、自治会の役員または班長へも連絡することも大切と思います。

3. 文化、体育対策について

従来からの行事の継承を中心に少子高齢化を迎えた今、近隣との交流や親睦が図れ、話し合いのもてる場を提供できないかと考えながら活動を進めてきました。以下、各項目について報告いたします。

① 盆踊り

天候を気にしながらの開催でした(7月29日、1,250名参加)。小学生のソーラン踊りと太鼓演奏の軽快な響きのもと、踊りに夜店にと、多くの方々に参加いただき、大盛況のうちに終わることが出来ました。中でもアンコールにこたえて2回踊った小学生は夏の夜のひととき、楽しい思い出が出来たのではないのでしょうか。先行して行いました「踊りの練習会」も子供を交えて楽しく行えました。盆踊り大会当日はテント内に椅子席を設けて、お年寄りや踊り疲れた方々の見学席をつくりました。踊りを見たり、お話をしたり大勢の方に楽しんでいただけました。

② 文化的行事

今年度は、女性会主催の「第5回ふれあいコンサート」(11月25日、210名参加)への後援を行いました。回覧等を通じて参加を呼びかけ、多数の参加を得て昼夜2回、シャンソンとピアノ演奏を楽しみ、好評を得ました。これからもこのような同好会への協力を実施していきたいと思えます。展示会などの開催も申請下さい。

③ 夏まつり、市民運動会(健康ウォーク)、新春の集い

これまでと同様、まちづくり協議会に協力して行いました。夏祭り(8月19日、220名参加・20日、950名参加)は天候がよく子供たちが自分の手で作った神輿をかつぎ各町内を練り歩きました。炎の祭典の方法は検討する時期に来ているように思います。健康ウォーク(10月1日、350名参加)は後半雨脚が強くなり、傘を差しての歩きとなりましたが参加者も多く、無くてはならない行事となりました。新春の

集い（1月14日、1,300名参加）には中学生の参加もあり、餅つきの指導などで話の輪が広がり、温かい「どて煮」も大変好評で楽しい集いとなりました。

4. 福祉対策について

福祉対策については昨年度と同様、従来からの活動を踏襲し行ってまいりました。以下、各項目について報告いたします。

① ボランティアハウス「いこいのつつじ」

昨年度までの活動を継続し、毎週金曜日、月4回行われたボランティアハウスの受付・会計係として活動を実施いたしました。また、「いこいのつつじ」の対象者名簿の作成や、年3回発行された「いこいのつつじだより」を配布しPR活動に協力しました。

② 福祉に携わる組織との連携

福祉委員会、民生児童委員、近隣ケアグループ、いこいのつつじの各組織が協力して、平成16年度より実施してきました「ふれあい交流会」を11月14日に実施しました。80名余の参加者があり、盛況となりました。また、一部の近隣ケアグループの行事にも参加し、支援を行いました。

② 車椅子の貸与

長期1台、短期3台の貸し出しがありました。貸し出し実績が少なく、更なるきめ細かなPRが必要と考えます。

「いこいのつつじ」は開設7年目を迎え、活動が定着してきました。つつじが丘住民の高齢化に伴い対象者が増えると思われます。今後は、「いこいのつつじ」の活動を支えていくボランティアの確保が課題になると考えます。

5. ふれあいセンターの管理・運営について

施設の運用面では、ほぼ例年どおりの利用状況となりました。4月から12月の月平均利用件数42件（うち有料使用率64%）、9ヶ月間の延べ利用者数は6,983人とまずまずの数字でした。年間の維持管理費の負担が大きいため有料利用者の拡大を考えましたが、無理な募集は本来の目的から逸脱する可能性があるため収入を増やすための募集は控えました。

冷蔵庫をはじめとして備品購入費を計上していただきましたが、買い替えを必要とするほどの傷みもなく今年度は購入しませんでした。又、非常口等の案内表示がわかりにくいとのご指摘があり見やすく作成するとともに非常口出口の段差がありすぎて危険という事で段を一段設けました。

ふれあいセンターの利用方法はつつじが丘の住民の皆様が決めていくものと思います。皆様方からのご意見、ご提案をお願いいたします。

6. 坂祝バイパス（市道鶉782号線）鶉沼北I.C問題について

平成17年度のつつじが丘統一自治会総会・松が丘連合自治会と鶉沼第四回鶉沼北I.C問題協議会に於いて承認された「各務原市への提言書」をベースに本年度も市当局と交渉してまいりました。したがって市道鶉782号線の道路改良工事が平成18年12月20日より始まり「各務原市への提言書」通り、工事は順調に進んでおります。これで鶉沼北I.C問題協議会の役目は終わりました。

今後、市当局との交渉は八木山連合自治会で時の会長が窓口となって行います。平成19年度より市当局との交渉の結果は住民各位に周知徹底してまいりますので、よろしくお願いいたします。

長い間皆様のご協力有難うございました。

議案 第2号 平成18年度決算報告

平成18年度基金・準備金会計決算報告

1、基金の部

(1)自治会基金

(岐阜信用金庫鵜沼支店)

| 科 目 | 金 額 | 金 額 | 摘 要 |
|--------|------------|------------|--------------|
| 前年度繰越金 | 10,100,000 | | |
| 次年度繰越金 | | 10,100,000 | 6月19日期日、定期預金 |

(2)緊急災害基金

(大垣共立銀行鵜沼支店)

| 科 目 | 金 額 | 金 額 | 摘 要 |
|--------|-----------|-----------|-------------|
| 前年度繰越金 | 5,000,000 | | |
| 次年度繰越金 | | 5,000,000 | 6月1日期日、定期預金 |

(3)福祉関連基金

(十六銀行鵜沼支店)

| 科 目 | 金 額 | 金 額 | 摘 要 |
|--------|-----------|-----------|--------------|
| 前年度繰越金 | 8,000,000 | | |
| 次年度繰越金 | | 8,000,000 | 4月16日期日、定期預金 |

2、準備金の部

(1)集会所改修準備金

(大垣共立銀行鵜沼支店)

| 科 目 | 金 額 | 金 額 | 摘 要 |
|--------------|---------|-----------|--------------|
| 前年度繰越金 | 900,000 | | |
| 18年度一般会計より繰入 | 500,000 | | |
| 次年度繰越金 | | 1,400,000 | 1月11日期日、定期預金 |

(2)ふれあいセンター修繕準備金

(大垣共立銀行鵜沼支店)

| 科 目 | 金 額 | 金 額 | 摘 要 |
|--------------|-----------|-----------|--|
| 前年度繰越金 | 2,840,000 | | |
| 18年度一般会計より繰入 | 300,000 | | |
| 次年度繰越金 | | 3,140,000 | 5月26日期日、定期預金 1,640,000円 1月11日期日、定期預金 1,500,000円 |

平成18年度一般会計決算報告(予算対比)

3、収入の部

| 科 目 | 予 算 | 収 入 | 差 額 | 備 考 |
|-----------------|------------|------------|---------|-----|
| 前年度繰越金 | 4,447,555 | 4,509,124 | 61,569 | |
| 自治会費 | 6,354,000 | 6,390,500 | 36,500 | |
| 自治会入金 | 12,000 | 17,000 | 5,000 | |
| 自治会基金利息 | 6,441 | 6,450 | 9 | |
| 自治委員報奨金 | 665,960 | 669,920 | 3,960 | |
| 広報誌配布手数料 | 1,059,000 | 1,071,000 | 12,000 | |
| 分別収集報奨金 | 317,700 | 320,400 | 2,700 | |
| 美しいまちづくり推進事業報奨金 | 190,620 | 192,240 | 1,620 | |
| 自治会振興交付金 | 929,500 | 933,500 | 4,000 | |
| 公園清掃報奨金 | 272,010 | 272,010 | 0 | |
| ふれあいセンター使用料 | 450,000 | 493,890 | 43,890 | |
| 雑収入 | 80,214 | 162,175 | 81,961 | |
| 合 計 | 14,785,000 | 15,038,209 | 253,209 | |

4、支出の部

| 科 目 | 予 算 | 支 出 | 差 額 | 備 考 |
|----------|-----------|-----------|----------|-----|
| 自治会総会費 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| 街路灯電気費 | 1,800,000 | 1,640,459 | 159,541 | |
| 電気料 | 900,000 | 958,891 | ▲ 58,891 | |
| 修理費 | 900,000 | 681,568 | 218,432 | |
| 事務局関係費 | 1,090,000 | 1,037,583 | 52,417 | |
| 事務費 | 750,000 | 728,035 | 21,965 | |
| 会議費 | 100,000 | 88,200 | 11,800 | |
| 機関誌発行費 | 40,000 | 31,608 | 8,392 | |
| 自治会活動保険料 | 200,000 | 189,740 | 10,260 | |
| 集会所運営費 | 340,000 | 321,828 | 18,172 | |
| 各自治会運営費 | 2,118,000 | 2,126,000 | ▲ 8,000 | |
| 環境対策費 | 250,000 | 198,638 | 51,362 | |
| 清掃対策費 | 150,000 | 95,699 | 54,301 | |
| 環境美化対策 | 100,000 | 102,939 | ▲ 2,939 | |
| 防災対策費 | 550,000 | 389,117 | 160,883 | |
| 防災行事費 | 100,000 | 39,272 | 60,728 | |
| 地域防災費 | 250,000 | 149,845 | 100,155 | |
| 西町消防団賛助金 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 文化体育費 | 620,000 | 647,039 | ▲ 27,039 | |
| 盆踊り関係費 | 500,000 | 554,856 | ▲ 54,856 | |
| 文化行事予備費 | 50,000 | 32,600 | 17,400 | |
| 新春の集い関係費 | 70,000 | 59,583 | 10,417 | |
| 福祉委員会活動費 | 100,000 | 41,226 | 58,774 | |

| 科 目 | 予 算 | 支 出 | 差 額 | 備 考 |
|---------------|------------|------------|-----------|-----|
| 各種団体助成金 | 900,000 | 900,000 | 0 | |
| まちづくり協議会 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| 子 供 会 | 240,000 | 240,000 | 0 | |
| シニアクラブ | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 女 性 会 | 80,000 | 80,000 | 0 | |
| 近隣ケアグループ | 80,000 | 80,000 | 0 | |
| いこいのつつじ | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| ちびっこクラブ | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| 地 域 交 際 費 | 300,000 | 158,095 | 141,905 | |
| ふれあいセンター運営費 | 1,700,000 | 1,395,104 | 304,896 | |
| 維持管理費 | 1,500,000 | 1,395,104 | 104,896 | |
| 備品購入費 | 200,000 | 0 | 200,000 | |
| 緊急災害時資材購入費 | 600,000 | 567,000 | 33,000 | |
| 集会所改修準備金 | 500,000 | 500,000 | 0 | |
| ふれあいセンター修繕準備金 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| 予 備 費 | 3,547,000 | 0 | 3,547,000 | |
| 小 計 | 14,785,000 | 10,292,089 | 4,492,911 | |
| 次 期 繰 越 金 | | 4,746,120 | | |
| 合 計 | 14,785,000 | 15,038,209 | | |

収支残高

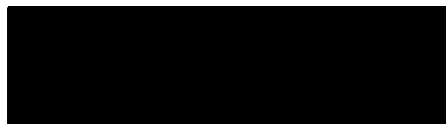
| | |
|-------|------------|
| 前期繰越金 | 4,509,124 |
| 収入金額 | 10,529,085 |
| 支出金額 | 10,292,089 |
| 次期繰越金 | 4,746,120 |

上記金額を次期に繰り越します。

以上、平成18年度会計報告に誤りのないことを認めます。

平成19年 3 月 4 日

会計監査



議案 第3号 自治委員報奨金を各単位自治会に還元する件

過去5年間の収支をみますと、常に次年度繰越金が400万円以上あります。さらに、これ以外に基金・準備金が2500万円以上あり必要とはいえ非常に大きな金額を統一自治会は持っていることとなります。又、支出の面でも過去3年間の会計書類を見ますと、年間40万～80万円程の節約ができる事も判りました。会員の皆様からの会費にて多くの部分が成り立っている統一自治会に必要以上のお金を残す必要はありません。会員の皆様にとりまして一番身近な各単位自治会に返戻するのが妥当と考えます。よってとりあえず自治委員報奨金(年間65万円程)を各単位自治会に還元いたしたく思います。これは、統一自治会の改革を進めるうえでも重要な案件です。統一自治会がお金を使う場合はどうしても公平の原則が働き、結果として何もできないか、無駄使いになってしまうケースがあると思われまます。各単位自治会ということになれば、本当に必要なものを各単位自治会として有効に購入できると思ひます。統一自治会はその用途を管理できるようにはいたしますが、原則は各単位自治会の自由といたします。又、各単位自治会の会計処理方法の統一化を進めます。そしてゆっくりと3～5年かけてより住民との密接な関係の自治会を構築していきたいと考えています。皆様のご承認をお願いいたします。

議案 第4号 集会所、屋根他を改築する件(集会所改修準備金処分に関して)

平成15年に集会所を改築いたしましたが、屋根部分他は手付かずの状態になっています。改築時より雨漏り、結露による天井のシミ等が発生しています。よってこのままですと、せつかくきれいになった改築部分も腐食していく恐れがあるため、早めの手当てが必要と考えます。来年度の集会所改修準備金を含めた金額内で屋根部分他の改築を実施したいと思ひます。当然、見積もり内容・契約内容は回覧でお知らせいたします。予算は200万円以下にて実施いたします。又、この改築にあたりましては自治会役員外より監督者を2名程専任したいと思ひますが、人選は統一自治会にお任せいただきたく思ひます。改築に関しましての皆様のご承認をお願いいたします。

議案 第5号 平成19年度 活動方針（案）

東海・東南海地震がいつ起きても不思議ではないと言われており、各スーパー等では防災グッズコーナーが設けられています。又、全国的に高齢化が進んでおりますが、つつじが丘でもそれに漏れず進んでおります。そのため、自治会の役員候補になる方々も高齢により役員を辞退するケースが多くなってきています。

そのような事柄を念頭に、災害に強いつつじが丘、お年寄りも住みよいつつじが丘を目指し活動をしていきたいと考えています。

以下、活動方針を提案いたします。

1. 環境対策について

活動の基本は、従来の活動を踏襲することといたします。

- ① 団地内清掃、公園清掃は、単位自治会の自主性を尊重し周辺環境の美化推進を行います。
- ② 7月、11月、年2回の市民清掃は、清掃範囲や人員の割り振り等を踏襲し実施します。又、草刈機の管理・メンテナンスの実施をし市民清掃に備えます。
- ③ ペットの糞・散歩等、自治会からの要請にてその内容に合った文面を作成し、回覧にてモラルの啓発に努めます。
- ④ 空地の草刈りは、従来どおりの活動内容とします。草刈りに応じない地主に対しては、行政との連携で強化対策を実施します。
- ⑤ 八木山通り街路樹の落ち葉対策は、市にゴミ袋を要請します。（市は剪定時期を西暦の偶数年と決めています。）但し、根本対策として市に樹木の伐採、低木類への変更等の要請書を提出中です。

2. 防災対策について

昨年度に引き続き、防護団活動の充実と防災用品の備蓄の拡充と災害発生時のマニュアル整備を主な活動テーマとします。

- ① 防護団組織による活動訓練を高め、大規模災害時に対応できるような体制づくり及びマニュアル整備を進めていきます。
- ② 防災用品の備蓄は、昨年度に配備された災害直後の人命救助に必要な機材に引き続き、時系列的にこの後必要なものについて検討を行い、購入・配備するものとします。
- ③ 防火・防災訓練は、初期消火に重点をおいた防火訓練と、大規模災害を想定し負傷者の救出を念頭に、防災備品（特に人命救助工具）の取り扱い

い習熟のための訓練と炊き出し訓練の実施に努めます。また、防護団組織の機能・役割が果たせるように防災訓練を実施することにより実現させます。

- ④ 違法駐車問題は、引き続き回覧で会員の自覚を促しモラル啓発に努めます。特に夜間の「道路を車庫代わりに使用する者」については、非常時の緊急車両の通行を妨げ被害拡大の要因になる可能性があるため、班長会議等を通し論議し有効な手段があれば適宜実施することとします。
- ⑤ 防犯灯、消火設備に関しては、定期的な点検を実施し維持管理をすることとします。

3. 文化・体育対策について

基本的には、昨年度の活動内容を踏襲いたします。

① 盆踊り大会

住民のコミュニケーションを図る場として、開催要望も多く、時期、内容を検討しながら実施していきます。役員の高齢化から、櫓の組み立て等は昨年同様一般会員のボランティアの協力を仰ぎ実施します。

② 文化、体育的行事

認可団体が一般会員を募って開催する行事に関して要請があれば積極的に支援助成いたします。

③ 夏祭り、市民運動会（健康ウォーク）、新春の集い等

八木山まちづくり協議会主催の行事については、つつじが丘統一自治会として積極的に参加していきます。

4. 福祉対策について

つつじが丘においては、高齢化が進み、独り暮らしの老人や老夫婦だけの世帯が多くなってきています。今年度はこうした方々に配慮しながら、福祉活動に力を入れていきます。

- ① ボランティアハウス「いこいのつつじ」の活動を通し、高齢者の健康増進に力を入れ、元気に暮らしていけるよう支援していきます。また、有資格者である潜在的な新会員の加入促進策を講じるとともに、継続的にPRを実施していきます。
- ② 車椅子の貸し出し制度は、引き続き行ってまいります。これまでの地道なPRが利用成果に結びつつあると思われるため、これまで同様に同制度の周知に努めていきます。
- ③ 日本社会では出生率の低下により、人口減少が問題となっています。つつじが丘でも、子どもの数が少なくなってきました。この少ない子

ども達の子育てを地域全体で支援していくように努めていきます。

5. ふれあいセンターの管理・運営について

引き続き、ふれあいセンターの本来の目的から逸脱することなく、施設の効率的な運用を考え利用者の増加を目指していきます。又、皆様からのご意見、ご提案を採り入れ利用しやすいふれあいセンターを目指します。

前年度は、冷蔵庫等の備品の買い替えの事態は発生しませんでした。老朽化していることは間違いなく、状況をみながら購入の判断をいたします。

6. 坂祝バイパス（市道鵜782号線）鵜沼北I.C問題について

前年度の「鵜沼北I.C問題協議会」の仕事を引き継ぎ、八木山連合自治会が窓口となり、市当局と交渉をしてまいります。つつじが丘統一自治会は全面的に協力し又交渉の経緯は随時住民各位にご報告いたします。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

議案 第6号 平成19年度予算案

平成19年度会計予算(案)

1、収入の部

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | 摘 要 |
|-------------------|------------|-------------------------------------|
| 前 年 度 繰 越 金 | 4,746,120 | |
| 自 治 会 費 | 6,408,000 | 500円×1,068戸×12ヶ月 |
| 自 治 会 入 会 金 | 12,000 | 1,000円×入居戸数(12) |
| 自 治 会 基 金 利 息 | 21,776 | |
| 自 治 委 員 報 奨 金 | 669,920 | 均等割 25,000円×8自治会 世帯割 440円×1,068戸 |
| 広 報 誌 広 配 布 手 数 料 | 1,068,000 | 1,000円×1,068戸 |
| 分 別 収 集 報 奨 金 | 320,400 | 300円×1,068戸 |
| 美しいまちづくり推進事業報奨金 | 192,240 | 180円×1,068戸 |
| 自 治 会 振 興 交 付 金 | 934,000 | 均等割 50,000円×8自治会 世帯割 500円×1,068戸 |
| 公 園 清 掃 報 奨 金 | 272,010 | |
| ふれあいセンター使用料 | 492,000 | 41,000円×12ヶ月 |
| 雑 収 入 | 148,534 | 自治会連合会補助金、指導員手当等 |
| 合 計 | 15,285,000 | |

平成19年度会計予算(案)

2、支出の部

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | 摘 要 | |
|---------------|------------|---------------|-----------|
| 自治会総会費 | 70,000 | | |
| 街路灯電気費 | 1,860,000 | 電気費 | 960,000 |
| | | 修理費 | 900,000 |
| 事務局関係費 | 1,090,000 | 事務費 | 750,000 |
| | | 会議費 | 100,000 |
| | | 機関誌発行費 | 40,000 |
| | | 自治会活動保険料 | 200,000 |
| 集会所運営費 | 340,000 | 光熱費等 | |
| 各自治会運営費 | 2,805,920 | 2,000円×1,068戸 | 2,136,000 |
| | | 自治委員報奨金 | 669,920 |
| 環境対策費 | 250,000 | 清掃対策費 | 150,000 |
| | | 環境美化対策 | 100,000 |
| 防災対策費 | 500,000 | 防災行事費 | 50,000 |
| | | 地域防災費 | 250,000 |
| | | 西町消防団賛助金 | 200,000 |
| 文化体育費 | 740,000 | 盆踊り関係費 | 560,000 |
| | | 文化行事予備 | 80,000 |
| | | 新春のつどい関係費 | 100,000 |
| 福祉委員会活動費 | 100,000 | | |
| 各種団体助成金 | 880,000 | まちづくり協議会 | 300,000 |
| | | 子供会 | 220,000 |
| | | シニアクラブ | 100,000 |
| | | 女性会 | 80,000 |
| | | 近隣ケアグループ | 80,000 |
| | | いこいのつつじ | 50,000 |
| | | ちびっこクラブ | 50,000 |
| 地域交際費 | 200,000 | | |
| ふれあいセンター運営費 | 1,800,000 | 維持管理費 | 1,600,000 |
| | | 備品購入費 | 200,000 |
| 緊急災害時資材購入費 | 300,000 | | |
| 集会所改修準備金 | 600,000 | | |
| ふれあいセンター修繕準備金 | 300,000 | | |
| 予備費 | 3,449,080 | | |
| 合 計 | 15,285,000 | | |

つつじが丘統一自治会組織図

